



ソウル国立大学経営学部 留学体験記



明治大学経営学部経営学科 4年 服部 摩耶斗



留学先大学：ソウル国立大学経営学部

SNU Business School, Seoul National University

留学期間：2012年3月～2012年12月（通年留学）

留学時学年：3年生

留学先での受入学年：3年生



【留学を決めた理由】

大学1年生の夏にIBPを通じて海外での生活と海外の大学で勉強することに充実感を覚え、長期で勉強・生活してみたいと思い、留学を決意しました。留学したい強い気持ちに行動力が伴ったおかげで、3年生の春から留学できたと思います。

【ソウル国立大学を選んだ理由】

- ◆日本の大学と比較してスケジュールに1ヶ月間のスレがあるだけで、3月から留学できるため。1年間の留学であっても、帰国後に他の学生と同様に就職活動を開始できます。
- ◆ソウル国立大学は英語教育の水準が大変高く、教授のほとんどが海外のビジネススクールでの経験があり、英語の学習においてもアメリカ、ヨーロッパに引けを取らないからです。
- ◆留学費用を大変安く抑えることができます。韓国は物価も家賃も食費も交通費も日本の半分以下ですみます。日本から近いので、フライトのチケットも安いです。更に、文化や食事が似ていること（毎日お米が食べられる！）、英語以外の外国語を身に付けられることも理由の1つです。

【大学・学生の雰囲気、寮の雰囲気】

ソウル国立大学は、膨大な敷地面積を誇る大学です。キャンパス内にシャトルバスが走り、バス停の数は18にも及びます。自然に囲まれていて、キャンパスの裏には山があり週末などに山登りをする人もたくさんいます。勉強の環境も優れていて、24時間開室している図書館があります。

現地の学生は大変学習意欲が高いので、自分の勉強に対する刺激にもなります。学生の英語能力も大変高く、大半の学生が英語を話します。

私は寮には住んでいませんでしたが、寮の周りにはビリヤード場や美容院、レストランが3つとジムがあるので生活するには大変便利だと思います。留学生たちは、定期的と一緒に食事をするので、私もジムの帰りによく同席しました！



【交友関係】

留学中は他の留学生から韓国人と思われることが多かったのですが、友達を作りたいのであれば、受け身にならずに自分から積極的に話しかけることが大切です。多くの留学生が参加しているサークルがあり、サークル活動を通じて韓国人の知り合いもたくさん増えました。

サークルの他にも数多くのクラブがあるので、自分の興味があるクラブに入ってみるのも悪くないと思います。私はサッカー部に入っていました。

【学習内容・勉強について】

私は経営学を専攻していました。前期は英語での授業に慣れようと専攻である経営学の授業を受講し、必死で授業の予習復習をしていました。その甲斐があって、1~2ヶ月が過ぎてからは、多大な時間を必要としていた課題や予習にあまり時間をかけず、余裕をもてるようになりました！

【課題・試験について】

授業によりますが、課題がたくさん出るものもあります。授業の復習と予習を心掛けていました。試験はどれだけ勉強したかを問われるものなので、たくさん勉強する必要があります。



【留学のために行なった準備】

受験した語学能力試験：TOEFL-iBT、TOEIC

英語能力を伸ばすための工夫：頻繁に試験を受けて自分の成長が実感できれば、それがやる気となって頑張れると思います。

【総合的なアドバイス】

英語力そのものを上達させることも大切ですが、留学中は授業外でも生きた英語を使うので、フランク・イングリッシュであろうと、相手がネイティブであろうと、自信をもって話せるハートを留学する前に身に付けてください！「自信を持って話す勇氣」をもつことは、自分の意見を人に伝えるためにとても大切なことです。

【留学を志す人へ】

留学生活で何に価値を置くかは人それぞれだと思います。遊びにしても、文化的経験にしても、勉強にしても、自分が強く関心をもっていることを中途半端にやるのではなく、思い切りやるべきだと思います。

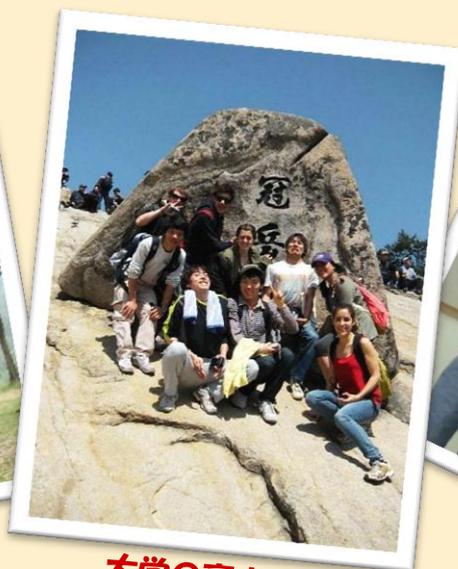
私にとって留学は大変実りあるものでした。なぜなら、私は勉強に価値を置いて、自分の未経験の分野へ行動力と勇氣をもって挑戦したからです。留学中は勉強、遊び、旅行でも安全策ばかりを考えずにリスクを背負ってでも色々なことに挑戦し、経験してみてください。

チャレンジした数だけ、留学が終わって振り返った時に「充実感」で溢れていると思います！

世界各国から
留学生が集まっています！



大学の裏庭！



大学の裏山！



フシセン大会で優勝！